対象となる方：　次のような骨盤臓器脱の症状がでている方　及び　予防したい方

骨盤臓器脱の初期症状…
- ●陰部に何か物があるような感じ（異物感）
- ●何かが落ちてきているような感じ（下垂感）

} いずれも共通して、午前中より午後のほうが調子が悪くなる特徴があります。

- ●（腹圧性）尿失禁や頻尿
- ●便秘や排尿困難になりやすい

➡ **重症化する前に、骨盤底サポーターで対応しましょう！**

※症状が進んだ方でも、脱出した臓器を体内に戻してご使用いただけます。
出産後間もない方で、会陰切開をされた場合は、傷口が完治してからご使用ください。
また、医師に重度の会陰体損傷と診断された方には、効果が出ない場合があります。

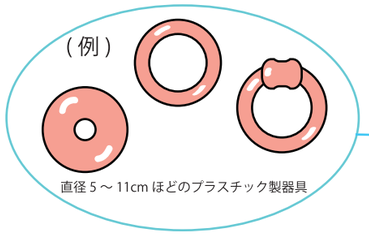
骨盤臓器脱になりやすい方
- ○難産だった方
- ○喘息の方・便秘を繰り返す方
- ○仕事などで重い荷物を持つ方
- ○肥満体型の方
- ○高齢の方
- ○ガードルなど、胴回りを締め付ける着衣を多用する方

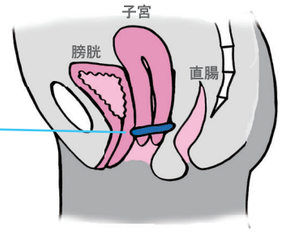
➡ **骨盤底筋体操などの励行で予防**
＋
上の症状に注意して、早めの対策を！

骨盤臓器脱の治療方法

ペッサリー・骨盤底サポーター・手術などがあります。

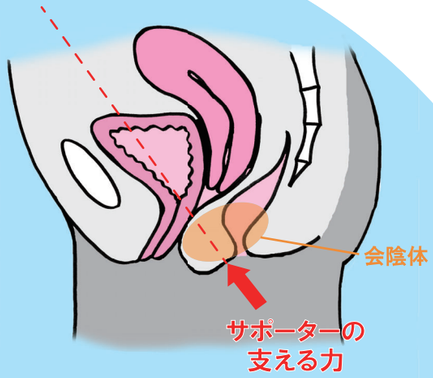
〔ペッサリー：従来の代表的な保存治療器具〕…膣の中に挿入して、臓器の下垂を留める





- ○毎日の自己着脱が、合併症の予防に効果的です
- ○使用するうちに大きめのものに変える必要が出てくる場合もあるので、適宜自分に合ったサイズを選びましょう

〔骨盤底サポーター〕…会陰体を持ち上げ、膣を閉じた状態にして深部で臓器の下垂を留める



特長
- ○ショーツの上にはくので衛生的で、丸洗いもできます（手洗い・陰干し）
- ○着脱しやすいから（面ファスナーを留めるだけ）、急なトイレも安心
- ○体の動きにフィットしてずれにくい
- ○お腹を締め付けない構造
- ○メッシュ素材だからさわやかな履き心地

必ずご自分の身体を測って、 正しいサイズを選んでください！

大きすぎるサイズの製品は機能を発揮できません。

測る長さは2つ!!

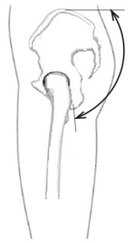
A 腰囲 ＝骨盤回りの長さ

※ウエストの長さではありません

腰骨の前出っぱり部分（前腸骨棘）の高さで、きつめにメジャーを巻いて測ります。

B 後股上 ＝肛門から骨盤上端（標準的なショーツのゴムライン）までの長さ

背中の脂肪が厚く、骨盤上端の位置がわかりにくい場合は、附近の脂肪層のくぼみの位置から肛門までの長さを測ってください。



AとBを下の表にあてはめて、 正しいサイズを選びましょう。

適用範囲		A 腰囲（cm）		
		75～85	85～95	95～105
B 後股上（cm）	24以上	80N	90N 平均サイズ	100N
	24未満	80K	90K	－

※ご自分で測るのが難しい場合は、ご家族や、当製品をご紹介いただいた病院のお医者さん・看護師さんに測ってもらうことをおすすめします。

注意事項
1. 本品は着用している間の症状を緩和するものです。治療には、医師への相談及び骨盤底筋体操等が必要です。
2. 就寝時は使用しないでください。就寝時の使用は体表面のリンパの流れを悪くし、体に悪影響を与えます。
3. 洗濯時は手洗い・陰干しをして、直射日光を避け室内で保管してください。
4. ゴム部が伸びてしまうと製品寿命ですので買い替えが必要です。